

第1回 港湾施設の点検診断及び補修等対策技術に関する総合検討会

議 事 概 要

日 時： 平成25年9月2日（月） 15：00～17：00

場 所： 中央合同庁舎2号館低層棟1階 共用会議室3A

○事務局より、①港湾施設の点検診断及び補修対策技術に関する総合検討会について、②点検等に関する現状と課題、③港湾施設の点検・調査ガイドライン（案）の考え方について説明し、委員による意見交換を行った。

○各委員からは下記のような意見があった。

- ・維持管理など技術向上のためにも港湾施設の劣化等の特徴や要因、対応策などについて今後更に分析・蓄積していく必要がある。
- ・新たなガイドラインでは、日常点検・定期点検・詳細定期点検などの点検区分をしっかりと整理した上で、それぞれ具体的に何に対してどのような方法で点検するのか、明確にすべきである。
- ・港湾施設の状態や状況に応じたメリハリのある点検項目や頻度、点検結果の判断基準等を検討すべきである。
- ・施設毎、構造形式毎に変状が生じた際の影響を想定し、構造上の弱点等のポイントを理解したうえで点検、調査を実施する箇所や頻度を検討すべきである。
- ・点検、調査を実施する人の技術力、専門性などを更に高めるための仕組み作りも考慮して点検項目や頻度を検討する必要がある。

○次回以降、いただいたご意見を踏まえ、議論を深めていくこととなった。